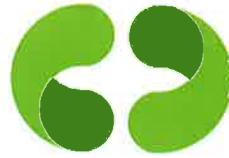




# 入院のご案内

＊ 入院日には本冊子を必ずお持ちください \*



香川県立中央病院  
Kagawa Prefectural Central Hospital



## 当院の基本理念と基本方針／患者さんの基本的権利と責務

### もくじ

当院の基本理念と基本方針／患者さんの基本的権利と責務	02
入院患者さんへ	03
入院患者さん・ご家族の方へ	04
入院時の手続きに必要な書類等	05
入院時にお持ちいただくもの	06
面会	07
お薬について	08
入院中の過ごし方	09
食事 テレビ・冷蔵庫 入浴 外出・外泊	
洗濯 その他	
肺血栓塞栓症とその予防について	11
入院中のお部屋	13
入院中のお食事	14
入院費	15
入院費用の請求・お支払い	18
相談窓口	18
退院について	19
診断書・証明書の作成依頼と受取りについて	19
非常災害時の注意	20
携帯電話(スマートフォンを含む)・タブレット型端末等の使用について	20
お願い	20
禁煙 貴重品管理 ネームバンドの使用	
遵守事項	
院内マップ	21
交通アクセス・駐車場	22
個人情報の利用目的に関するお知らせ	23



### 香川県立中央病院の基本理念

私たちは、香川県の中核病院として安全・安心な医療を提供し、県民や地域医療機関から信頼される病院を目指します。



### 香川県立中央病院の基本方針

- ・ 患者さんの人権を尊重し、患者さんの視点に立った医療を行います。
- ・ 急性期医療に特化し、高度先進医療の提供に努めます。
- ・ 地域医療機関との連携と機能分担を推進し、地域医療の充実に努めます。
- ・ 地域の医療を支える医療人を育成します。
- ・ 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。



### 患者さんの基本的権利と責務

#### <患者さんの権利>

- ・ 人間としての尊厳が保たれた医療を受ける権利
- ・ 良質な医療を公平に受ける権利
- ・ 自分の状態や診療内容などについて十分に理解できるまで説明を受ける権利
- ・ 自らの自由な意思に基づいて医療を受ける、あるいは拒否する権利
- ・ 診療内容などについて他の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
- ・ 個人情報やプライバシーが常に保護・尊重される権利
- ・ 自分の診療情報の開示を求める権利

#### <患者さんの責務>

- ・ 医療提供者に対し、自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供してください。
- ・ 診療の際には、医療提供者のみに任せのではなく、自らも積極的かつ主体的に役割を果たしてください。
- ・ 迷惑行為等により病院の業務に支障を来たさないようお願いします。
- ・ 病院内で大声を出したり、他病室等へみだりに出入りしないでください。
- ・ 職員に対し暴力・暴言・セクシャルハラスメントなどを行なわないでください。
- ・ 建物内外を問わず、病院敷地内は禁酒禁煙です。
- ・ 医療費は期日内にお支払いください。

#### (付記)

- ・ 研修医、医学生、看護学生などの教育・研修にご理解、ご協力をお願いします。



## 入院患者さんへ

私たちは、入院患者さんが1日も早くお元気になれますよう、できる限りご満足いただけるような医療サービスを提供いたします。

### \* 看護・診療計画について

- ・入院診療計画書等で治療、手術、処置等について説明いたします。
- ・病棟看護師は交代で勤務しています。  
受け持ち看護師は決まっていますが、チームでケアを行います。
- ・当院は高度急性期型の病院であるため、次のような場合がありますが、ご理解とご協力をお願いします。
  - 救急患者等により、入院予定日が変わることがあります。
  - 病状により、病棟・病室やベッドの位置を変わっていただくことがあります。
  - 救命救急センター、HCUでは、男女同室をお願いすることあります。
  - 病状の安定した患者さんには、病状に応じて医療機関や介護施設への転院・入所をお願いしており、地域医療連携課の看護師やソーシャルワーカーが具体的な相談をさせていただきます。

### \* 入院中の他の科の外来受診について

入院中の外来受診（他科）につきましては、入院中の治療における主な疾病に関連し、必要性の高い場合は受診をお願いしていますが、その他の場合は、歯科口腔外科を除き、退院日の翌日以降に受診していただきますようお願いいたします。

病状・治療・薬等についてご不明な点がありましたら、遠慮なく医師・看護師等の職員にお尋ね下さい。

# 入院患者さん・ご家族の方へ

病気によって引き起こされるさまざまな問題に対して、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など多職種が連携して、患者さん・ご家族の方に安心・安全な医療を受けていただけるよう支援いたします。

### 看護師・看護アシスタント



日常生活援助をしながら、ど患者さん・ご家族の意見を確認しな  
うなサポートを必要としているのかを察知して、専門スタッフと連携します。

### 医師



患者さん・ご家族の意見を確認しながら、診断と治療方針を決定し、チ  
ーム全体へ適切な指示を出します。

### 薬剤師



安心してお薬を使用していただけるようサポートします。

### 理学療法士・作業療法士

#### 言語聴覚士



より快適な日常生活や社会復帰ができるように、リハビリを行います。

### 患者さんとご家族



### 各専門チーム



緩和や栄養、呼吸、褥瘡、感染など、各専門チームが病棟スタッフと連携してサポートします。

### 管理栄養士



患者さんの栄養状態や食事の状況を確認し、栄養管理を行います。

### 医療クラーク



患者さんの診断書など文書作成をサポートしたり、医療記録を電子カルテへ代行入力しています。

### 地域連携



地域の医療機関等との連携の窓口です。退院支援、療養相談などを行います。

### 臨床検査技師・放射線技師



採血やレントゲン、心電図など各種検査を行い、検査した結果を分析・評価します。

### 臨床工学技士



生命維持装置の操作や各種医療機器の保守点検を行います。



## 入院時の手続きに必要な書類等

入院時に「⑦入院受付」窓口に提出いただくものは次のとおりです。  
なお、交通事故・労働災害により入院される場合は、必ず入院受付にお申し出ください。

- 入院申込書(兼)誓約書 …連帯保証人欄等の必要事項を記入・押印したもの
- 「個人情報の取扱いに関する意向の確認」 …必要事項を記入したもの
- 健康保険証 ※入院後に保険証の内容に変更が生じた場合は、必ず入院受付にご提示ください。  
また月初めに保険証のご提示をお願いします。
- 医療受給者証 …福祉医療費などの公費負担の受給者証をお持ちの方はご持参ください。
- 診察カード
- 限度額適用認定証

### ＊ 限度額適用認定証（高額療養費現物給付制度）について

ご加入の健康保険から発行される「限度額適用認定証」を提示いただければ、以下の算式に基づき、病院へ払う1か月分の医療費（保険適用分）が、一定の限度額まで済みます。（なお認定証の提示は70歳未満の方全員が必要となります。）

70歳以上の方については所得によって必要になる場合がありますので、詳しくは、加入されています健康保険の窓口へお問い合わせください。）

#### 【1人1か月の自己負担限度額】

(所得区分)対象者	自己負担限度額
ア 年収約1,160万円～の方	252,600円+（医療費－842,000円）×1%
イ 年収約770～約1,160万円の方	167,400円+（医療費－558,000円）×1%
ウ 年収約370～約770万円の方	80,100円+（医療費－267,000円）×1%
エ ～年収約370万円の方	57,600円
オ 住民税非課税の方	35,400円

※この制度は、病院窓口に認定証をご提示いただいた日の属する月の医療費から対象になります。  
前の月に遡ることはできませんので、お気をつけください。  
(保険医療機関（入院・外来別）、保険薬局等それぞれの取り扱いとなります。)  
また、限度額適用認定証を利用されなかった場合でも、負担額が一定の金額（自己負担限度額）を超えた部分について、払い戻しされる制度がありますので、健康保険証に記載されている保険者にお尋ねください。  
なお、食事の負担額や差額ベッド代などは、この制度の対象外です。



## 入院時にお持ちいただくもの

入院時には次のものをご用意ください。

- ＊ 各科外来、入院・検査説明センターから説明を受けたもの
- ＊ 使用中の薬（薬袋に入れて）、お薬説明書、お薬手帳
- ＊ 印鑑、筆記用具
- ＊ 洗面用具  
タオル、石鹼、歯磨き用品、くし、シャンプー、髭剃り 等
- ＊ 食事用具  
箸、スプーン、コップ 等
- ＊ その他必要な日用品

はきもの（履きなれた運動靴のようなゴム底で滑りにくいもの。スリッパは滑りやすく危険ですので使用しないでください。）、ティッシュペーパー、肌着、バスタオル、寝衣、メガネ、義歯、補聴器、時計

- ・ ※寝衣については、貸し出しサービスがありますので、必要な方はご活用下さい。  
(患者さんと業者の契約のうえ、使用できます。)
- ※入院中に必要な日用品は、1階の売店でもお求めいただけます。
- ※貴重品及び多額の現金は、盗難防止のため、お持ちにならないようにお願いします。
- ※ナイフ、爪切り、はさみ等の刃物類（果物ナイフを含みます。）及びライター等の火器類は病院内での事故防止のため、持ち込みができません。

\*当院では、おむつを使用されている患者さんの安全性・快適性の向上のために、適切なおむつを提供し、ケアを行っており、ご希望の方はおむつをご持参いただく必要がありません。  
利用料金は、次のとおりです。

内容	料金(税込)
成人紙おむつ	182円(1枚につき)
成人紙おむつ (TENA)	108円(1枚につき)
成人紙おむつ (平タイプロング)	51円(1枚につき)
子ども紙おむつ	42円(1枚につき)
乳児紙おむつ(20枚)	216円(1枚につき)
乳児紙おむつ(24枚)	267円(1枚につき)
乳児紙おむつ(36枚)	390円(1枚につき)



## 面会

面会時間は次のとおりです。

区分	平日	土・日・祝日・年末年始
成人・小児	午後3時～午後8時	午後1時～午後8時
新生児	午後3時～午後4時	

○面会はデイルームをご利用ください。

なお病状・診療上の都合で面会をお断りする事があります。

多人数や小さなお子様連れでの面会はできるだけお控えください。

○病室での飲食はご遠慮ください。

○土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)には、病院北側の時間外出入口をご利用ください。



## お薬について

現在使用されているお薬をすべてお持ちください。

- 内服薬（頓服含む）、注射薬、吸入薬、目薬、ぬり薬、貼り薬等他の医療機関で処方してもらっているお薬や、市販薬、健康食品、サプリメントなども含みます。
- 過去に使用していたものはご持参いただかなくて結構です。
- 入院前に、手術や検査等のために中止指示の出ているお薬も必ずお持ちください。



お薬手帳やお薬説明書を一緒にお持ちください。

- お薬手帳やお薬説明書はあなたの薬の大切な情報源ですので必ずお持ちください。



※他の医療機関で処方してもらっているお薬を入院中に継続使用されている方は、お薬が少なくなってきたらお早めに医師、薬剤師、看護師などにご相談ください。  
(ご家族の方が入院中の患者さんの代わりに他の医療機関へお薬をもらいに行く事はお控えください。なお、歯科以外の患者さんは職員におたずね下さい。)

### お持ちいただいたお薬(持参薬)の管理について

①看護師が持参薬をお預かりします。

すべてのお薬と一緒にお薬手帳やお薬説明書などもお渡しください。この時、お薬の服薬状況（きちんと飲んでいるかどうか）や、実際の飲み方など（自分で調節して飲んでいる場合など）をお聞きしますので、お知らせください。

②薬剤師が持参薬の内容を確認します。

お預かりしたお薬は薬品名、用法、用量などを薬剤師が確認します。この時に、治療に影響する薬がないか、重複投与（同じお薬が重なって処方されていること）や相互作用（お薬の組み合わせによって一緒に使用すると効果を強めたり弱めたりすること）などの確認を行います。また、手術などで中止の必要な薬の確認や、代わりの薬の提案などを行います。

③医師が継続して服用する薬を決めます。

持参薬の中から、患者さんの病状や入院中の治療などを考慮して、継続して使用する薬を決定し指示します。



# 入院中の過ごし方

## 食事

- ・入院中の食事は治療に重要な役割を果たしていますので、病院が提供します。  
飲食物の持ち込みは衛生と治療上の観点から原則禁止しています。
- ・食事や栄養に関する相談をご希望の場合には医師又は看護師にお申し出ください。
- ・お茶はデイルームにある給茶機・自動販売機をご利用下さい。
- ・なお、食前のお茶のサービスは行っていません。
- ・食事提供から1時間過ぎた場合は、衛生上の事情により廃棄処分させて頂きます。

## テレビ・冷蔵庫

- ・病室にプリペイドカード式のテレビと冷蔵庫を備えています。  
大部屋のテレビはイヤホンをご利用ください。  
プリペイドカード・イヤホンは各階中央のデイルームで購入できます。  
また、プリペイドカードは1階のプリペイドカード精算機で精算できます。  
(土日の精算はできません。)

## 入浴

- ・入浴（シャワー浴）は主治医の許可が必要です。入浴動作が困難な方には、必要に応じて看護師等が入浴の介助をいたします。

## 外出・外泊

### ○入院中の外出・外泊には、主治医の許可が必要です。

- ・外出・外泊を希望される場合は、看護師にお申し出の上、予定日の前日の16時までに「外出(泊)許可願」を提出してください。（土日、祝日にかかる場合は、その前の平日の16時までに提出をお願いします。）
- ・病棟を出られるとき及び病棟にお帰りのときは、必ず看護師に声をおかけください。

※事前のお申し出なく外出・外泊等により食事をキャンセルされた場合、食事をお召し上がりにならなくても食事費用は、患者さんのご負担となりますので、必ず指定の時間までに看護師へお申し出ください。

※外出・外泊をして他の医療機関の外来受診を希望する場合、必ず主治医の了解を得てください。主治医が了解した場合でも、外来受診した医療機関では健康保険が適用とならず、全額患者さんの負担となることがあります。

## 洗濯

病棟のコインランドリー（有料）をご利用いただけます。

利用料金	利用時間
洗濯機 1回 100 円 (洗剤は各自ご用意下さい)	7時～19時まで
乾燥機 30分 100円	

※テレビ・冷蔵庫が利用できるプリペイドカードで利用することもできます。  
カード使用の場合、上記料金100円が95円となります。

※洗濯機や乾燥機(特に乾燥機)を使用した際に綿ぼこりが出ることがあります。  
できるだけ「洗濯ネット」をご持参ください。

## その他

- ・入院時に病棟内の施設についてご案内します。
- ・ご家族の付き添いは、患者さんの病状によって、担当医師及び看護師長が必要と認めた場合に限り、許可されます。
- ・患者さんの病状により、医師又は看護師が治療上もしくは安全のために必要であると判断した時は、安全帯で四肢や体幹の行動を制限させていただくことがあります。
- ・患者さん宛の郵便物は病棟までお届けします。  
宛先に「香川県立中央病院 ○○病棟」とご記入ください。
- ・病室に入ったところに氏名表示板を設置しています。画面に触れるとき患者さんのお名前が表示されます。原則としてお名前を表示することとしていますが、希望されない場合には表示いたしません。また、お見舞い等を目的とした外部からの問い合わせについても、患者さんが希望されない場合は、入院の有無についてお答えしないよう対応いたします。（注）

（注）

外部の方からの入院に関する問い合わせについて回答を希望されない場合は、患者さんのご家族を含め全ての方にお答えできませんので、今回のご入院についてお知らせしたい方がいらっしゃる場合は、あらかじめ患者さんの方からご連絡をお願いします。

※入院時に提出していただく「個人情報の取扱いに関する意向の確認」に基づき対応いたします。



はいけっせんそくせんしょう

# 肺血栓塞栓症とその予防について

## 肺血栓塞栓症とは？

肺血栓塞栓症とは、肺の血管に血のかたまり（血栓）が詰まって、突然、呼吸困難や胸痛、ときには心停止をきたす危険な病気です。この病気は、長時間飛行機に乗った際に起きることもあり「ロング・フライト血栓症」とか「エコノミークラス症候群」と呼ばれ、マスクにも取り上げられましたが、長期入院中や手術後にも発生します。

## 肺血栓塞栓症の原因

肺血栓塞栓症は、太ももやふくらはぎの筋肉の層にある静脈（下肢深部静脈）に血栓ができ、その血栓が何らかの拍子に肺に到達して発症します。血栓ができる主な原因是足の血流が悪くなることですが、特に次のような場合に深部静脈血栓ができやすくなります。

### 危険因子

- ・寝たきりの状態
- ・手術時あるいは手術後
- ・脱水状態
- ・静脈血栓症の既往
- ・先天的な血液凝固異常
- ・心疾患、悪性腫瘍、脳卒中の既往
- ・下肢の骨折で自由に動けないとき
- ・高齢
- ・高度の肥満
- ・血管撮影
- ・骨盤内の大きな腫瘍の存在
- ・喫煙
- ・妊娠
- ・経口避妊薬の服用

## 肺血栓塞栓症の予防

肺血栓塞栓症の予防には、その原因となる下肢深部静脈血栓症を予防することです。当院では、患者さんの状態に応じて、次ページのような予防策をとさせていただきます。



## 下肢の深部静脈の流れを促すために

### 圧迫ストッキングの着用

下肢の深部静脈の流れを促すために足先から太ももにかけて、徐々に圧迫が弱まる特殊なストッキングを履いていただきます。現在、最も一般的な予防法のひとつです。

### 弾性包帯の使用

圧迫ストッキングがサイズ的に下肢に適合しないときや、特に圧迫の程度を調節する必要がある場合に、足から下腿に弾性包帯を巻きます。

### 足や下腿への圧迫ポンプ装置

足や下腿に巻いたバッグに断続的に空気を送り込み、圧力を変化させます。

### 抗血栓剤の投与

血液を固まりにくくする薬を使用して血栓の発生を予防しますが、出血の危険性が高い患者さんには使用できません。

### 足の運動

歩くことができない場合でも、積極的にベッド上で足を動かし、血栓を予防します。



## 下肢深部静脈血栓症が発生した場合に肺血栓塞栓症を防ぐために

### 下大静脈フィルターの設置

発生している血栓が小さいものであれば、抗血栓薬を使用して経過を見る場合が多いですが、大きいものであれば、下肢から心臓へ戻ってきて下大静脈にフィルターを設置して血栓が心臓へ流れ込まないようにします。一般的には抗血栓剤も使用します。

前ページに記しました危険因子をお持ちの患者さんは、特殊な体位をとる手術、長時間の手術、腹腔鏡手術、下腹部あるいは下肢の手術の際や術後、また安静臥床中に血栓が発生しやすくなりますので、とりわけ下肢深部静脈血栓症の予防が大切となります。予防策を講じれば100%安全という訳ではありませんが、危険な肺血栓塞栓症を少しでも回避するため皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、患者さんそれぞれに適した具体的な予防策につきましては、主治医から説明がありますので、ご不明点はお尋ねください。



## 入院中のお部屋

お部屋は4人部屋が標準です。ベッド、トイレ、洗面所、床頭台（病床のそばに置いて使う、引き出しや戸棚の付いた台）、ロッカー、テレビ（有料）、冷蔵庫（有料）等を揃えています。病室は診療・看護の観点から決定していますので、診療の都合でお部屋やベッドの位置を移動していただくことがあります、予めご了承ください。空いているベッドを使用されますと緊急入院の患者さんの受け入れに支障を来しますので、お控えください。

個室もありますので、ご希望の方は医師又は看護師にお申し出ください。ただし空室がない場合などはご希望に添えないこともあります。

1日当たりの個室等の使用料は、以下のとおりです。なお、「入室された日」、「外泊中」、「退院された日」についても、その日の使用料がかかります。また、病室を移動された日の使用料は、移動後の病室の料金を算定させていただきます。

部屋区分	面積	1日当たり 使用料(税込)	設備
1人部屋	特別室 (一般・緩和ケア)	32.3～32.6m <sup>2</sup>	21,600円 ユニットバス、シャワー、床頭台、テレビ（無料）、冷蔵庫（無料）、応接セット、流し台
	LDR(西462号) ※陣痛室・分娩室・回復室が 一体となった個室で、産婦さんは 移動することなく、1つの 個室で過ごしていただけます。	32.2m <sup>2</sup>	15,000円 (非課税) ユニットシャワー、床頭台、テレビ（無料）、冷蔵庫（無料）、ソファーベッド、流し台
	個室(一般)	15.6～16.8m <sup>2</sup>	7,560円 床頭台、テレビ（有料）、冷蔵庫（有料）、ソファーベッド
	個室(緩和ケア)	19.1m <sup>2</sup>	7,560円 シャワー、床頭台、テレビ（有料）、冷蔵庫（有料）、ソファーベッド、DVD
4人部屋	産科病棟	約37m <sup>2</sup>	1,296円 テレビ（無料）、冷蔵庫（無料）、間仕切り家具
	産科病棟以外	約37m <sup>2</sup>	負担なし 床頭台、テレビ（有料）、冷蔵庫（有料）



## 入院中のお食事

入院中は栄養管理計画書を作成し、治療の一環として患者さんの病状に合わせた食事を主治医の指示のもとにお出しします。配膳時間は次のようになっています。

朝食 8:00

昼食 12:00

夕食 18:00

なお、飲食物の持ち込みは、治療上・衛生上の問題がありますので、ご遠慮ください。

患者さんにお食事を楽しんでいただけるよう選択食・お祝い膳などを提供しています。

### 選択食

対象は、普通食、やわらか食、妊婦食、学童食（ただし、個別対応のないもの）を召し上がっている患者さんを対象として週3日程度実施しています。食事の選択方法は、主菜、副菜2種類、果物を各々2～3品の中から1品選んでいただくフルセレクト方式になっています。

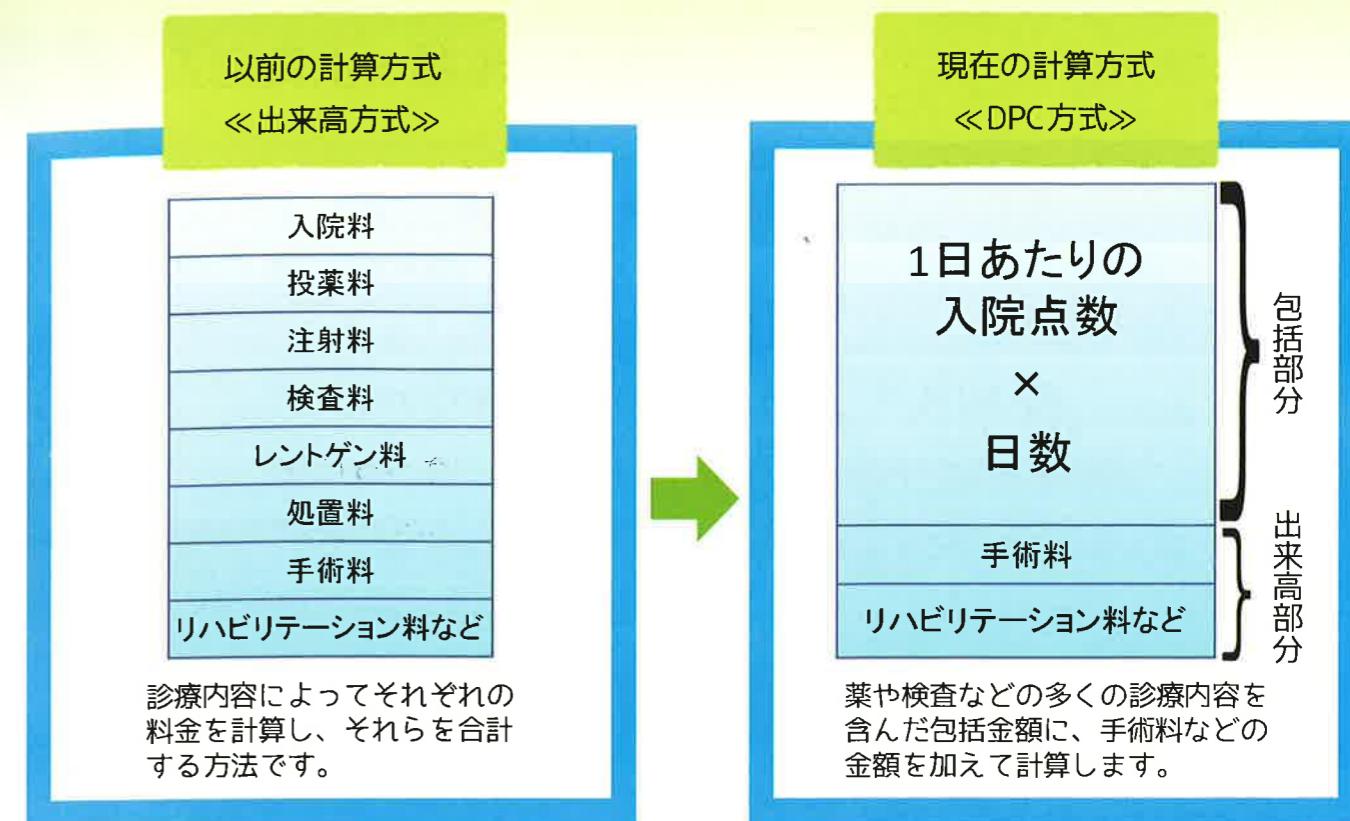
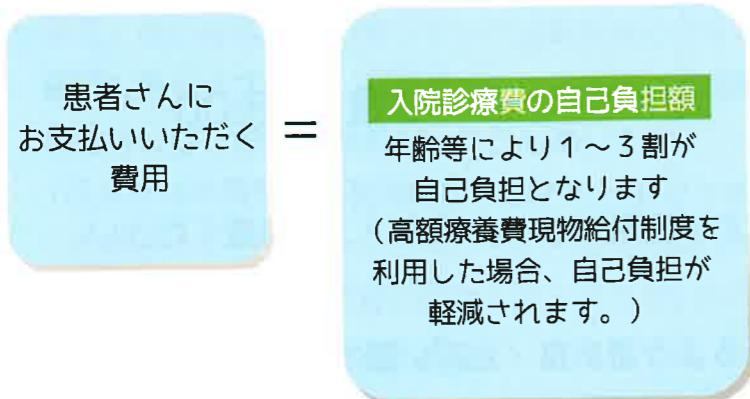
### お祝い膳

新しいご家族の誕生を祝福して「お祝い膳」を夕食に1回召し上がっていただいています。



## 入院費

入院費は、入院診療費と食事にかかる費用の自己負担額に、特別室（個室・特別室等）料、文書（診断書）料など、健康保険適用外の料金を合計した金額になります。



### 入院診療費の算定方法について

当院は、厚生労働大臣が指定する『DPC対象病院』として入院診療費を算定しています。

以前は、それぞれの検査や治療の料金を合計して診療費を算定する『出来高払い方式』でしたが、平成21年4月からは、患者さんの入院の目的となる病名や状態、診療内容によって1日当たりの診療費が決まる『DPC（包括払い）方式』となっています。

※労災保険や自費診療の方、非常に長期に入院される方等は、従来の「出来高方式」での計算となります。

※入院中に病名が変更（決定）された場合は、入院初日にさかのぼって新たに確定した病名で診療費を再計算します。この場合、月をまたがって入院されている方は、既にお支払いいただいた月の診療費について、退院月の入院費で過不足を調整させていただることになりますので、ご了承ください。

**入院料の計算**は健康保険法等の規定により、泊数ではなく1日（暦日）単位で計算します。  
(例) 1泊2日入院の場合、入院料、特別室料は2日分で計算することになります。  
なお、緊急入院等で午前0時までに救急受診し入院となった場合は、救急受診日も1泊として計算します。

### 入院時食事療養費について

1食 460円  
入院診療費とは別に食事費用の自己負担額（1食360円）をご負担いただきます。  
市町民税非課税世帯等の方及び老齢福祉年金受給者の方で、ご加入の保険者（75才以上の方は市町村）発行の「標準負担額減額認定証」をお持ちの方は、自己負担額が減額されますので、入院手続きの際に1階入院受付(7番)にご提示ください。  
なお、ご提示がない場合は、一般の方と同様の取扱いとなります。

### 特別室料（保険適用外）

個室、特別室及び産科病棟の4人部屋、LDRを利用される場合は、1日につき別途料金がかかります。

料金等の詳細は、13ページ「入院中のお部屋」をご覧ください。



## 入院費用の請求・お支払い

### その他保険適用外の料金(主なもの)

内容	料金(税込)
成人紙おむつ	182円(1枚につき)
成人紙おむつ(TENA)	108円(1枚につき)
成人紙おむつ(平タイプロング)	51円(1枚につき)
子ども紙おむつ	42円(1枚につき)
乳児紙おむつ(20枚)	216円(1枚につき)
乳児紙おむつ(24枚)	267円(1枚につき)
乳児紙おむつ(36枚)	390円(1枚につき)
普通診断書	2,160円(1部につき)
生命保険・傷害保険に関する診断書	5,400円(1部につき)
ポリウレタンフォーム保護パッド付	481円(1枚につき)



入院費については、退院日に請求書をお渡ししますので、退院時に1階の自動精算機又は「⑥お支払い」窓口でお支払いください。

ただし、月をまたいで翌月の10日以降も入院中の患者さんには、月末で一旦締め、翌月10日頃に請求書をお届けしますので速やかにお支払いください。  
なお、退院時間までに入院費の計算が間に合わない場合や、土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)及び平日の時間外に退院される患者さんには、ご自宅に請求書を送付させていただく場合がありますのでご了承ください。

\* クレジットカードも利用できます。



\* 「⑥お支払い」窓口・自動精算機の取り扱い時間は次のとおりです。

月曜日～金曜日(祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く)

8時30分～17時まで

○不明な点がありましたら、お支払いになる前に医事課入院担当までお問い合わせください。

○領収書は高額療養費の払い戻しや所得税の医療費控除等の際に必要となりますので、大切に保管してください。

○請求書をお渡しする際、併せて個別の医療費明細書をお渡ししますが、明細書が不要な方はお申し出ください。



## 相談窓口

○地域連携室(1階 ⑧)

「療養上、困っていること」、「医療費のこと」、「入院に関しての不安」等の各種の相談に応じています。いつでも気軽にお越しください。(病室へもお伺いします。)  
また、電話での相談もお受けしています。

## 退院について

- ✿ 退院には、医師の許可が必要です。
- ✿ できるだけ多くの患者さんに医療を提供するために、次の点にご協力ください。
  - ・原則として午前10時までに退院して下さい。
  - ・急性期を過ぎて病状が安定した時点で、主治医の判断により他の病院等に転院していただくことがあります。
- ✿ 退院日までの入院費を、1階の自動精算機又は「⑥お支払い」窓口でお支払いください。
- ✿ お帰りの際は、持参薬や退院時に処方されたお薬、その他忘れ物のないようにお確かめください。

## 診断書・証明書の作成依頼と受取りについて

- ✿ 入院に関する診断書・証明書が必要なときは、1階「⑤各種証明・文書受付」にお申し込みください。ただし、交通事故で入院された方の「警察用診断書」や職場へ提出される「診断書」等、手続き上お急ぎの場合は、早めに病棟スタッフにご依頼ください。  
**※お申し込み後（文書作成後）のキャンセルはできませんので、あらかじめ提出先（保険会社等）に必要な有無をご確認の上、お申し込みください。**
- ✿ 診断書等の作成には、作成依頼後2週間程度かかります。  
**※診断書によっては、退院日以降でないと作成できないものがあり、その場合は退院後2週間程度かかります。**
- ✿ 当院から作成完了のご連絡はいたしておりませんので、お手数ですが受け取りに来られる際は、作成済かどうか電話で外来各ブロックへご確認ください。
  - 【電話番号】 087-811-3333 (代表)
  - 【お問い合わせ時間】 平日 14:00~17:00

- ✿ 診断書等のお申し込み時に「書類引替証」をお渡ししますので、後日、この引替証を1階「⑤各種証明・文書受付」までご持参いただき、診断書等をお受け取りください。その際に文書料のお支払いをお願いいたします。
- ✿ 取り扱い時間は平日(祝日・年末年始を除く)の8:30~17:00です。  
**※上記時間以外での取り扱いはできませんのでご了承ください。**

(注1)診断書・証明書は患者さんの大切な個人情報ですので、申し込みと受け取りの際には、患者さんご本人であることを確認させていただきます。  
(注2)ご本人以外（家族含む）の方が申し込みや受け取りをされる場合は、ご本人の委任が必要です。  
委任状及び代理人の方の本人確認書類（運転免許証・健康保険証等）をご持参ください。

## 非常災害時の注意

病院内の避難経路等は「入院オリエンテーション」の病室案内図で確認しておいてください。  
火災・その他の災害などが発生した時は、職員の指示に従ってください。  
※避難時には、エレベーター、エスカレーターを使わないでください。

## 携帯電話(スマートフォンを含む)・タブレット型端末等の使用について

院内ではマナーモードに設定してください。使用禁止区域では電源をお切りください。

### 使用禁止区域

- ・手術室、ICU、HCU、CCU、新生児未熟児室
- ・医療機器が近くにある場合や医療機器を装着している患者さんの近辺

### 通話禁止区域

診察室、検査室、処置室（状況により、電源を切っていただく場合があります。）

### 通話、メール、インターネット使用可能区域

- デイルーム、個室、他の患者さんの迷惑にならない場所  
なお、大部屋での通話はご遠慮下さい。
  - ・無線ルーター及びテザリングは、院内で一切の使用を禁止します。
  - ・使用可能区域においても、大声での通話や長時間の使用はご遠慮ください。  
なお、使用時間は6時から22時までとします。（消灯時間中は携帯電話の使用を禁止しています）
  - ・歩きながらの使用はご遠慮下さい。
  - ・診療に支障をきたす恐れがある場合は、職員の指示に従い使用を中止して下さい。
- ※職員は、電波の微弱な無線IP電話を使用しています。

## お願い

### ○院内及び敷地内は全て禁煙です。

受動喫煙により、他の患者さんや来院中の方のご迷惑となりますので、当院の建物及び敷地内での喫煙を禁止しております。禁煙にご協力ください。

### ○現金・貴重品はご自身で管理してください。金庫をご使用の際は、必ず施錠して下さい。

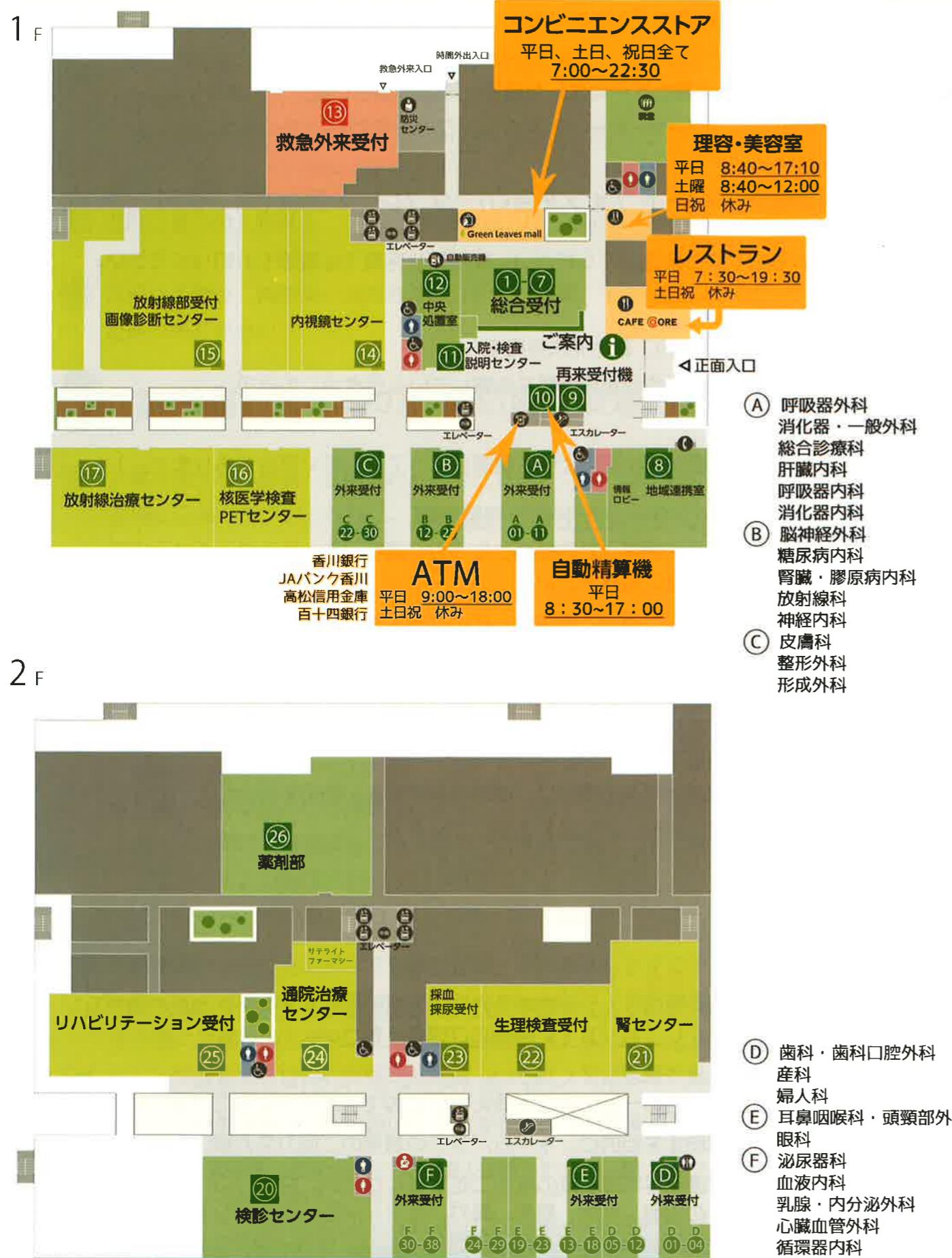
当院では、盗難・紛失等の一切の責任は負えませんので、あらかじめご了承ください。

### ○当院では、患者誤認防止を目的に、ネームバンドの着用のご協力をお願いしています。

○入院中は、医師や看護師等病院職員の指示に従ってください。お守りいただけない場合や、入院中に院内での喫煙、飲酒、暴言、暴力、セクシャルハラスメント、無断外出等があった場合には、**退院していただいたり、必要に応じて警察に通報する**ことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



## 院内マップ



- (A) 呼吸器外科  
消化器・一般外科  
総合診療科  
肝臓内科  
呼吸器内科  
消化器内科
- (B) 脳神経外科  
糖尿病内科  
腎臓・膠原病内科  
放射線科  
神経内科
- (C) 皮膚科  
整形外科  
形成外科



## 交通アクセス

### 公共交通機関（バス）

ことでんバス 朝日町線

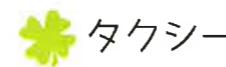


JR高松駅から県立中央病院まで 約6~8分

ことでんバス まちなかループバス



瓦町駅東口から県立中央病院まで 約11分(西廻り)  
JR高松駅から県立中央病院まで 約12分(東廻り)



JR高松駅から約6分、ことでん瓦町駅から約10分。



自家用車 当院の駐車場は有料です。入院中の方の駐車はご遠慮ください。  
付き添い、面会の方の駐車料金は以下のとおりです。

区分	料金体系	割引認証場所
入退院日の付き添いの方	5時間まで無料 以後30分毎に100円	1階「⑦入院受付」(※17時~20時30分は1階「ご案内」、20時30分~8時15分及び休日は1階「防災センター」)で割引検印を受けてください。
手術説明等で呼出しを受けた方	5時間まで無料 以後30分毎に100円	病棟ナースステーションで確認スタンプを押してもらい、1階「⑦入院受付」(※17時~20時30分は1階「ご案内」、20時30分~8時15分及び休日は1階「防災センター」)で割引検印を受けてください。 ※割引は、お一人の患者さんにつき1台のみとさせていただきます。
上記以外の付き添い、面会の方	30分まで無料 以後30分毎に100円	—

※1台につき1回の駐車料金は、24時間毎に1,000円を上限とします。



# 個人情報の利用目的に関するお知らせ

1 香川県立中央病院では、患者さんの個人情報を下記の目的に利用します。

(1) 院内における利用

- ① 患者さんへの医療サービスの提供
- ② 医療保険事務などの医療費に関する事務
- ③ 入退院等の病棟管理
- ④ 会計、経理事務
- ⑤ 医療サービス向上、業務改善のための基礎資料
- ⑥ 医療安全対策の推進のための検討資料
- ⑦ 医療の質の向上のための症例研究
- ⑧ 学生実習等への協力

(2) 他の事業者等への提供

- ① 他の病院、診療所、薬局等との連携
- ② 他の病院、診療所、薬局等からの照会への回答
- ③ 外部の医師に対する意見照会又は助言依頼のために必要な情報提供
- ④ 検体検査業務等の委託
- ⑤ 家族等への病状説明
- ⑥ 医療費請求のための審査支払機関等に対する診療報酬明細書等の提供
- ⑦ 審査支払機関等からの医療費請求に関する照会に対する回答
- ⑧ 委託を受けて実施する健康診断等に係る委託元に対する結果通知
- ⑨ 医師損害賠償責任保険などに係る医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
- ⑩ 外部監査機関への情報提供
- ⑪ 医療の進歩を目的とした学会等の行う統計作成のための情報提供（個人が特定できるものを除く。）

2 利用目的の中に同意しがたいものがある場合、患者さんは、その利用目的についてあらかじめ明確な同意を得るよう当院に求めることができます。

3 特に申出のない場合は、上記の目的のために個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

4 申出及び申出内容の変更の申出は、いつでも行うことができます。個人情報相談窓口にお申出ください。

5 上記の目的の範囲を超えて患者さんの個人情報を利用する場合は、法令に基づく場合などの特別な場合を除き、あらかじめ患者さんの同意をいただきます。

6 個人情報保護に関してご質問などがあれば、個人情報相談窓口にお問い合わせください。

個人情報相談窓口（1階 医事課）

電話 087-811-3333

香川県立中央病院長



〒760-8557 香川県高松市朝日町一丁目2番1号

TEL : (087) 811-3333



No Smoking !

当院は全面禁煙です。

周辺にも喫煙スペースは設けておりません。

入院患者さん及び面会の方々のご協力をお願い致します。